

地震・津波・豪雨 大災害の 備えを!

どっちが
大事なん!?

カジノ・IR 巨大開発

6月の大阪北部地震(震度6弱)は住宅(2万棟)やライフラインに大きな被害をもたらし、西日本を襲った記録的豪雨は、広域で堤防の決壊による河川の氾濫や土砂災害など甚大な被害を引き起こしました。カジノ誘致や巨大開発をやっている場合ではありません。

住民のいのちと財産を最優先に

30年以内の 震度6弱以上の確率 **56%**

政府の地震調査委員会が6月26日、今後30年以内に震度6弱以上の揺れが起きる確率(全国地震動予測地)を公表、大阪市は56%でした。また、津波を伴う南海トラフ地震は30年以内に70%~80%といわれており、住民のいのちと財産を守るため地震・津波対策はまさに急務です。



老朽 水道管・下水管・橋、ブロック塀 リニューアル公共工事を!



水道管の老朽化率

大阪府下平均	大阪市	全国
28.6%	44.9%	13.6%

大規模災害に備えライフラインの整備と職員体制(被災支援を含む)の確保が求められています。水道管の老朽化がすすむ大阪で、ライフラインのリニューアルや建物の耐震化などを公共工事で行うことは経済対策としても重要です。水道法に規定されている国の責務(第2条の2第2項)にもとづき、国に財政的支援を求めましょう。



直下型地震被害想定概要(平成18年10月公表)

	上町断層帯(A・北中部)	上町断層帯(B・南部)	生駒断層帯	
地震の規模	M7.5~7.8	M7.5~7.8	M7.3~7.7	
建物 全半壊棟数	全壊 363千棟 半壊 329千棟	全壊 219千棟 半壊 213千棟	全壊 275千棟 半壊 244千棟	
死傷者数	死者 13千人 負傷者 149千人	死者 6千人 負傷者 91千人	死者 10千人 負傷者 101千人	
ライフライン	停電	200万軒	60万軒	89万軒
	ガス供給停止	293万戸	128万戸	142万戸
	電話不通	91万加入者	42万加入者	45万加入者
	水道断水	545万人	372万人	490万人

大阪府ホームページより抜粋

カジノに巨額の税金!?

カジノ・IR誘致と巨大開発は中止し、私たちの税金は地震・津波・豪雨・災害対策にこそ使うべきです。



大阪北部地震・西日本豪雨により被災されました皆さんに、心よりお見舞いを申し上げます。また、犠牲となられました方々に謹んでお悔やみ申し上げます。



「大阪市をよくする会」機関紙
2018年7月12日 第417号
大阪市をよくする会の見解をお知らせします

〒530-0041 大阪府北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6357-6139 FAX (06) 6357-5303
HP: <http://www.yokusurukai.com> Mail: yokusurukai@nifty.com

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。